

2025年度

横国 Day イベント

友松会「豊かな教育を考える会」

目の前の子どもがすこやかに育つために
今私たちができること

～学校の「あたりまえ」とは何だろう？
考えてみませんか～

友松会「豊かな教育を考える会」にご参加を！！

「豊かな教育を考える会」では、参加者一人ひとりが子どもたちとの関わりを振り返り、改めて教職の魅力や豊かさを共有する機会にしていきたいと考えます。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

【内容】

第一部（映画上映）

「夢みる校長先生」（監督オオタ ヴィン まほろばスタジオ 2023 年）

第二部（講演 國分一哉氏 前友松会副会長）

映画に描かれた、茅ヶ崎市立香川小学校で「子どもがすこやかに育つ」ことを願った教職員が取り組んだ実践の日々を具体的に語ります。

第三部（グループディスカッション）

グループに分かれて意見交換を行います。

【開催日時・会場】

2025年 11月 22日（土）午後1:00～4:00（受付：開始30分前）

横浜国立大学 都市科学部 講義棟 101号教室

（教育学部講義棟7号館の南側の建物）



映画と講演の紹介

第一部では「子どもファーストな公立学校をつくる」と考えた小学校や中学校の校長先生たちの、行動やその学校の取り組み等を記録したドキュメンタリー映画を鑑賞します。宿題ゼロの小学校、校則ゼロの中学校、通知表を廃止した小学校。夢を実現しようと知恵を絞る6人の校長先生や先生方の姿をご覧ください。

第二部では、映画にも出演している茅ヶ崎市立香川小学校長の國分一哉氏が語ります。氏が夢見たのは、「通知表廃止」ではなかった？ 子どもの小さな変化に気づき、遠慮なく意見を出し合い議論を深めた校長と教職員。「よりよい授業」「子どもの気持ち」「通知表廃止」映画に描ききれなかった「本当の夢」とは。

「豊かな教育を考える会」開催にあたって

テーマに掲げた「目の前の子どもがすこやかに育つ」は、私たちが常に願っていることです。しかし、子どもたちの置かれた厳しい生活環境や教員の長時間労働、教員不足など、学校教育が抱える困難な問題の解決がなかなか見通せていないのも現実です。

本年の「豊かな教育を考える会」は、昨年に引き続き「すこやかに育つ」をキーワードとしました。私たちが目の前の子どもたちと関わった様々な場面で気づいた、子どもたちの悩みや戸惑いの本当の意味や、その解決のためのなにができるのか、まず映画「夢みる校長先生」を鑑賞して考えます。さらに「子どものすこやかな育ち」のため「楽しい学校や」、それを「考え続ける教職員」について、國分一哉氏の講演を元にして探っていきます。

そして、グループディスカッションでは世代の異なる参加者が感じた、学校の「あたりまえ」への小さな気づきをもとに「子どもがすこやかに育つ」ために「今私たちができること」を話し合い、教職の魅力や「豊かな教育」について考える機会にしていきたいと考えます。

あわせて、この会が教師を目指す大学生や若手教員を励まし、応援する場となることを期待しています。

参加申し込み

①支部所属の方

10月10日までに支部長にお名前と卒業年を連絡してください。支部長へは後日e-mailで申込み取りまとめ表等を送付します。

締め切り日以降は、二次元コードを読み取り、申込みフォームに必要事項を記入して送信してください。

②個人会員や学生会員の方

二次元コードを読み取り、申込みフォームに必要事項を記入して送信してください。



申し込みフォーム